

生活支援

vol.2

コーディネーター通信

イラスト提供
ふわふわ。り



生活支援コーディネーター の高齢者宅訪問活動 を紹介します!!

小春日和の陽気に、ほっこりしていたのも束の間、令和4年も残りわずかになりました。今回の生活支援コーディネーター通信は、私たちが日々行っている「高齢者宅訪問」を「いつ・どこ・なぜ」という3つのキーワードに沿ってご紹介します。

いつ訪問?

平日の9時半ごろから17時の間に、直接ご自宅に伺っています。事前にご連絡をいただいて、日時をお約束して訪問する場合があります。訪問時にはアポイントなしで伺います。訪問時に不在だった場合は、左の訪問チラシをポストに投函しています。そのため、帰宅後にチラシをご覧になって、お電話をいただくケースもあります。

様

基山町役場 福祉課 プラチナ社会政策室より
生活支援コーディネーターの 神崎・名倉・大山・中尾が、
月 日 時 分 頃訪問させて頂きました。

高齢者の方々が、生活の中で悩み事をお悩み、地域で孤立することが無いよう、生活支援コーディネーターがご自宅を訪問させていただきます。最近の生活状況をお伺いしております。

こんなお悩み事はありませんか?

- 介護(保険)のこと
- 家族のこと
- 買物や通院のこと
- 健康、認知のこと
- 日常生活での困りごと・心配事など

もし、心配事を抱えた方がおられましたら、お一人ひとりの状況に応じた支援につなぐサポートさせていただきますので、お気軽にお声掛けください。

基山町役場・福祉課 プラチナ社会政策室
TEL 85-7056
※個人情報保護法に基づき、役場内で厳重に管理致します。

どこを訪問?

おひとり住まいの方、ご夫婦で暮らしている方、ご家族と同居の方等、家族の形態は様々ですが、65歳以上の方がお住まいの世帯に幅広く伺います。

1〜8区は中尾と大山、9〜17区は神崎と

なぜ訪問?

名倉の2チームに分かれて訪問しています。戸別訪問だけでなく、「通いの場」や各区で実施されるサロンやサークルなど、高齢者の方々が参加される地域の活動にもごんごんお邪魔して、戸別訪問とは違った角度からの話もさせていただきたいと思っています。

ご本人の、体調を含めた日常生活の状況を教えていただくために伺います。

そのため、かかりつけの病院やご自身の体の状態、買物や調理・掃除をどうされているか、車を運転されるか等、日常生活全般についてお尋ねしています。また、健康のこと、ご家族のこと、相続のこと、介護のこと、お墓のこと、「気にかかることはありませんか」とお尋ねしています。

世の中がどんどん進化し、便利になった反面、莫大な情報や複雑な制度の中から適切なものを選択し、自分に合う利用方法を決めることは、自身に委ねられています。こういった流れを鑑みても、公正で信頼できる機関に相談したいという高齢者の方々からのニーズは更に増加していくと思います。しかし、訪問の際に「どこに相談したらよいか分からない」や、「誰に話をしたら自分の思いを分かってくれませんか」という声を聴くこともあります。



基山町では役場の各課や社会福祉協議会、地域包括支援センター、保健センターなど、高齢者の方々のバックアップする機関が様々な活動を行っています。高齢者の皆さんにこれらの機関の制度や活動を効率的に利用していただくためには、皆さんの要望を的確に捉え、「つなぐ」役割が重要になってきます。今、区長さんや民生委員の方々、ボランティアの方々などが積極的に活動をされていますが、私たち生活支援コーディネーターも、お一人おひとりの高齢者を軸に地域で活動される方々と連携しながら活動したいと思っています。

「つなぐ」といえば、日々訪問する中で伺う皆さんからの「声」を、地域の課題として集約し、地域の方々と一緒に解決に「つなぐ」ことも生活支援コーディネーターの重要な役割です。ただ、実際に訪問してお話を伺っていると、例えば、よく聞く「免許返納後の移動手段が心配です」という声でも、これまでの生活状況や、お住まいの場所や健康状態は人それぞれで、集約できない面があることに気づきます。地域特有の問題として捉えるだけでなく、同時にご本人の状況に合ったやり方も丁寧に考えていかなければならないと痛感しました。

4〜10月の訪問件数は1090件、80歳の男性から「最近ピアノを始めたんだよ」とか、若かりし頃の武勇伝や子供の頃の思い出話を伺うこともあります。お困りごとだけでなく、そんなお話も聴かせていただける嬉しいなあと思います。

訪問を終えて職場に戻った時、いつも「今日もいろんな方とお会いできてよかった」と思います。相手の方にも、「来てくれてよかった」と感じていただけるよう、信頼してお話しただけできるよう、益々頑張っていこうと話し合っている今日この頃の生活支援コーディネーター4人です。

各区の活動紹介

日頃の手入れがモノを言う!!

7区 秋光川さくら遊歩道整備活動の紹介



基山町の南側に位置し、国道3号線や九州自動車道、JR鹿児島本線、甘木鉄道など交通幹線が通る7区のまちづくりのテーマは、「桜でつなぐ心の絆 自然と歴史が息づくまち 7区」。テーマに基き、秋光川沿いのさくら遊歩道の維持管理活動が



されています。今回は毎月実施される除草作業取材しました。9月11日(日)、じりじりと照らす太陽の下、黙々と草を刈っていきます。女性の方々は、ゴミ拾いの傍らテキパキと飲み物や飴を配ってまわります。若い方も多数参加され、背丈ほど伸びた斜面の草もあっという間に姿を消していきました。

7区では、毎月の除草作業だけでなく、対岸の河津桜を含めた消毒や葛カズラの薬剤塗布、サロンの活動で沿道のアジサイや皇帝ダリヤの植栽などを積極的に行っています。春、私たちが満開の桜を楽しむことができるのは皆さんの活動のおかげだったんですね。

編集後記

冬生まれのくせに、暑さに強く、寒さに弱い私。そんな私にとって、これからの季節に欠かせないのが”温泉”。週末ごとに近場から遠くまで、あちこちの湯を渡り歩いています。一度気に入ったら、とことん通い詰めるタイプなので、新規開拓がちょっと苦手。お気に入りには阿蘇の内牧温泉と雲仙の小浜温泉ですが、そろそろ新たなお気に入りを見つけたいと思案中です。どなたかおススメの温泉があったら教えてください!!(名倉)